

＜第5節終了時点順位表＞

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	駒澤大学	4	1	0	20	5	+15	12
2	筑波大学	3	0	2	11	3	+8	11
3	流通経済大学	3	2	0	11	11	0	9
4	国士館大学	2	1	2	11	7	+4	8
5	東京学芸大学	2	3	0	7	10	-3	6
6	順天堂大学	1	3	1	9	14	-5	4
7	中央大学	1	3	1	5	17	-12	4
8	亜細亜大学	0	3	2	3	10	-7	2

★得点ランキング★

7ゴール	原 一樹(駒大)
4ゴール	赤嶺真吾(駒大)
	兵働昭弘(筑波大)
	鴨川 奨(順大)
3ゴール	杉本恵太(流経大)
	岡本勇輝(流経大)
ほか2名	

★アシストランキング★

5アシスト	藤本淳吾(筑波大)
3アシスト	赤嶺真吾(駒大)
	秋田政輝(筑波大)
	船山祐二(流経大)
	養父雄二(国士大)
	久保田学(東学大)



東学大・保坂(右)を振り切り果敢な突破を見せる新川。激しいポジション争いに名乗りをあげる

MAN OF THE MATCH



DF 鈴木祐輔

第1節以来戦列を離れていた頼れる主将・鈴木祐輔が復帰。「チームの状態が良いなかで僕を使ってくれた監督、コーチへの恩返しをしたかった」との言葉どおり自らの頭で貴重な先制点を叩きだした。

得点について尋ねると「あれは僕の得点じゃなくてみんなの得点です(ってみんなに言えと言われました・笑)」と笑顔を見せた。また、守備面でも東学大長身FW・久保田の動きを封じ、90分間安定した守りを見せた。

【右】岩本は約1年ぶりの公式戦出場に「全然ダメでした」と反省の弁【下】初のスタメン＆フル出場の小野里。激しいインターセプトで東学大の攻撃の芽をつぶした



5月14日 14:10	西が丘サッカー場
駒大 2(1-0) 東学大	
(1位・12)	(5位・6)
得点者(アシスト)	
【駒】1分:鈴木祐輔 1	
【駒】63分:東平大祐 1(原 一樹1)	
KOMAZAWA	TOKYOGAKUGEI
GK②太 洋一(4)	GK①森本悠馬(4)
DF④小林 亮(4)	DF⑨林 俊介(1)
DF⑤鈴木祐輔(4)	DF⑩飯塚高志(4)
DF②桑原 靖(3)	DF⑨鈴木博之(2)
DF⑬筑城和人(2)	(73分)⑫瀬田達弘(3)
MF⑥中後雅喜(3)	DF⑭大場康弘(1)
MF⑦岩本哲也(4)	MF⑯金澤大将(3)
(54分)⑮東平大祐(1)	MF④保坂一成(4)
MF⑮新川真之介(2)	MF⑥太田匡人(3)
(68分)⑯小林竜樹(1)	(60分)⑰平井英良(2)
MF⑱小野里銀児(1)	MF⑦山下暁之(4)
FW⑨赤嶺真吾(3)	(45分)⑮江口健一(4)
(82分)⑳大澤陽介(4)	MF⑩岡島弘高(4)
FW⑬原 一樹(2)	FW⑪久保田学(4)
S U B	S U B
GK③三栗寛士(2)	GK③三澤健一(3)
DF⑮廣井友信(2)	MF⑯高塚紳宏(4)
DF⑬塚本泰史(1)	MF③川上暢之(4)
DF⑨菊地光将(1)	FW②山田将登(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	榎山 康
警告(C)/退場(S)	
【東】18分:保坂一成(C)、87分:飯塚高志(C)	
【シュート】13:5[枠内シュート]:2[決定機]●●●●●●●●●●	
【CK】3:2[PK]0:0[直接FK]16:17[間接FK]2:2[OS]2:4	
【主審】山口博司 [観衆]約300人	

※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機は本誌記者による記録です



基本フォーメーション



原、U-19 日本代表戦で

ゴール!!

9日から行われているU-19 日本代表アジア遠征で日本は12日、UAE・ドバイで同国1部のアル・スワルと対戦し、10-0の快勝。駒大から選出されたFW原一樹(2年)は1ゴールの活躍をみせた。

☆U-19 日本代表10-0アル・スワル【得点者】平山2、原、兵藤、池元2、渡辺2、藤井、三木

合と強くなっていく。もっと駒大サッカーを追求していきたい。(調子が)良いからこそ悪いところを直していったらさらにチームは良くなると思う」という鈴木祐輔の言葉から伺えるように、今後まだまだ成長を遂げようとしている駒大サッカー。前期残り2節。連勝して首位でリーグを折り返すのは駒大に与えられた義務といっても過言ではない。

(伊藤優香・遠藤雅之)